



高校見学・部活動体験における「温かい言葉」に関して

高校見学や部活動体験に参加し、進路のイメージが具体的にになってきた人も多いのではないのでしょうか。今日は少し、厳しい話をしますね。

見学の際、高校の先生や部活動の顧問の先生方は、とても親身に接して下さったことと思います。それは、みなさんの挑戦を心から歓迎し、応援してくれているからです。

しかし、毎年この時期になると、全市、全道的に言葉の「行き違い」による誤解が起きてしまうことがあります。ぜひ、一度立ち止まって正しく確認しておきましょう。



「ぜひ、本校へ！」の本当の意味

高校の先生・顧問:「(魅力を感じてくれたなら)ぜひ本校を受検してくださいね!」

中学生の受け止め:「『ぜひ来て』と言われた! スカウト(特別合格)されたんだ!」

高校の先生方は、みなさんを歓迎する気持ちから「ぜひ来てね」と温かい声をかけてくださいます。特に部活動体験では、一生懸命プレイする中学生に対して「ぜひうちで一緒にやろう!」と熱込めて語りかけてくださることもあります。ですが、これは「受検への参加を応援・歓迎する励ましの言葉」であり、「合格を約束するスカウト」ではありません。

部活動の推薦や優遇制度の「正しいルール」

もちろん、部活動の実績等を評価する推薦入試や特別枠の制度は存在します。しかし、そうした制度を活用して入試に臨む際は、**必ず学校間(高校と中学校)で公式な事前確認手続き**が行われます。



部活動の顧問の先生やクラブチームの監督から、生徒や保護者の方へ直接「合格を保証する」「スカウトする」といった約束がなされることは制度上絶対にあってはならないことになっています。

どんなに高い評価や温かい言葉をもらったとしても、最終的な合否を決めるのは「あなた自身の入試当日の結果と、これまでの学習の成果」です。

周囲の温かい言葉に安心しすぎて学習の手を緩めてしまうと、本番で悔しい思いをすることになります。**言葉を肯定的なパワーに変えつつ、勝負はこれからの学習にある**という気持ちで、一步一步準備を進めていきましょう!

【保護者の皆様へ】

日頃より本校の進路指導に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。学校見学や部活動体験の際、高校の顧問や関係者からの「ぜひ本校へ」という声がけを、「特別なスカウトや内定」と受け止めてしまうケースが例年見られます。

高校側の歓迎の言葉は大変ありがたいものですが、**入試の公正性を保つため、正式な連携や確認は必ず「両校の教頭間」を通じて行われます。口頭でのやり取りによって合否が約束されることはありません!**

お子様が誤った安心感から受験勉強への意欲を損ねたり、出願時に混乱が生じたりしないよう、御家庭におかれましても「正式な入試手続きと本人の学力が最優先される」点について御確認いただけますようお願い申し上げます。御不明な点がございましたら、いつでも学校まで御相談ください。

お知らせ・学校案内・イベント等

小樽双葉高等学校

第2回学校説明会 10月3日(土) 9:30~12:30

オープンスクール中3学力テスト対策授業 10月10日、17日 8:50~12:30

個別相談会 10月24日(土)、11月7日(土)、14日(土)、28日(土)



第2回学校説明会



オープンスクール
中3学力テスト対策授業



個別相談会

※体験入部もあります。野球部は同意書が必要となります。

札幌南高校定時制課程学校説明会の御案内

11月13日(金) 16:20~17:55

HPへの掲載期間及び申込み期間

10月13日(火) 17:00~10月28日(水) 17:00



札幌工業高校、体験入学会の御案内

日時：10月31日 午前の部 8:30 午後の部 12:10

申込と×切 WEBページにて申し込み ×切は10月16日(金)



札幌山の手高校 オープンスクールと学校説明会のお知らせ

オープンスクール 10月18日(日) 申込×切 10月15日

学校説明会 11月15日(日) 申込×切 11月12日 ※今年度最後の説明会となります

※両方とも、高校のHPより申込してください。

不登校・高校中退生のための合同学校相談会

10月12日(月) 札幌コンベンションセンター ※申込不要

※本校HPにチラシを添付していますので御確認ください。

帰国・外国人児童生徒教育支援事業 高校進学ガイダンスの資料について

本校HPに添付してありますので御確認ください。

